

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 4 年 6 月 16 日

静岡県知事

川勝平太 殿

提出者

住 所 静岡県富士市松岡604番地の8

氏 名 深澤建設株式会社

代表取締役 勝亦哲也

電話番号 0545-61-4650

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

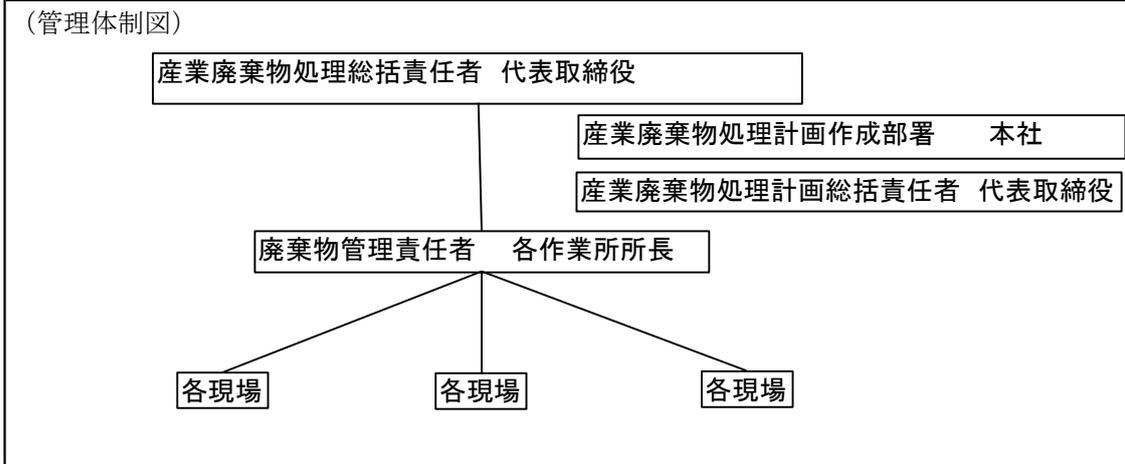
事業場の名称	深澤建設株式会社
事業場の所在地	静岡県富士市内
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業（土木、とび・土工、舗装、管）
② 事業の規模	完成工事高 305百万円（令和3年度）
③ 従業員数	13名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	現場→運搬 ・CO殻 ・AS殻 ・混廃 ・木くず ・カッター汚泥 } 中間処理 → 再生利用

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート塊	AS・CO塊
	排出量	83 t	1898 t
	(これまでに実施した取組) コンクリート塊、AS・CO塊：現場での分別を確実に行った。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート塊	AS・CO塊
	排出量	80 t	1800 t
	(今後実施する予定の取組) コンクリート塊、AS・CO塊：受注する工事内容で増減するので、確実に分別し、再生利用できるよう心がける。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート塊	AS・CO塊
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 自ら利用は行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート塊	AS・CO塊
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 自ら利用は行っていない。		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート塊	AS・CO塊
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) 自ら利用は行っていない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート塊	AS・CO塊
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) 自ら利用は行っていない。			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート塊	AS・CO塊
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 自ら利用は行っていない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート塊	AS・CO塊
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 自ら利用は行っていない。		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 3 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート塊	AS・CO塊
	全処理委託量	83 t	1898 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	83 t	1898 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) コンクリート塊、AS・CO塊：現場での分別を確実にを行った。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	コンクリート塊	AS・CO塊
	全処理委託量	80 t	1800 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処理委託量	80 t	1800 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	0 t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>コンクリート塊、AS・CO塊：受注する工事内容で増減するので、確実に分別し、再生利用できるよう心がける。</p>		
※事務処理欄			